



# ひろば通信 5月 号



こんにちは。あたたかい日がつづき、待ちに待った桜も華やかに咲きました。新年度が始まり1ヶ月経ちましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？

今月のひろば通信は、第一地区福祉ひろばで行われている「つくし会」と第二地区福祉ひろばで行われたふれあい健康教室（3月）をご紹介しますと思います。

## 第一地区福祉ひろば



# つくし会



第一地区福祉ひろばでは、2月より習字サークルの“つくし会”が始まりました。最初は5回コースの企画だったのですが、もっともっと習字がしたい！の声にお応えしてサークルとなり、隔週火曜日に行われるようになりました。

書いた作品は、第一地区で行われるにこにこ会食会（3月）でお披露目したり市民タイムスに載ったりと、今のりにのっている“つくし会”です。



丸山木学先生の下、こつやポイントを聞きながら真剣に取り組んでいます。

丸山木学先生は、「中国では、“書を書く人は長生きする”とされているので、みなさんも長生きするように楽しく書をかきましょう。」と話されていました。



宿題で書いてきたものや当日の課題を書き、先生に見ていただいています。

「この歳で初めて書道を習い始めた」というかたもいらっしゃいました。

「マイ道具もそろえた！」と楽しそうに



教えて下さる方もいらっしゃり、意欲満点でした。

年賀状はすばらしいものが出来上がりそうですね。

取材を受けてくださりありがとうございました。





## 第二地区福祉ひろば



第二地区福祉ひろばでは、3月のふれあい健康教室でさくら保育園とのひなまつり交流会が行われました。春休みでも元気に保育園に来ている園児と一緒に、お内裏様とお雛様を作りました。

グループに分かれて折り紙で着物を折り、顔をつけ、表情を書きこみ、桜色の大きなパネルにみんなで貼りました。



いっぱい貼ったのでにぎやかなひなまつりになりました。



その後、当番地区のお手伝いの方々が心をこめて作ってくださった、ちらしずしとおつけものをワイワイ食べて本日のふれ健は終了。あっという間の約2時間でした。

若いパワーをいっぱいもらって、元気な足取りでみなさん帰られました。第二地区ではこのような交流を年に数回行っています。また来月もお待ちしていま〜す。

